





↑➡マイスターシリーズで人気のL1 3ピースをSUV向けにアレンジしたL1 1ピースSUV。カラーはマットブラックとアッシュドチタン

MEISTER L1 1PIECE SUV

SIZE：16×5.5J（5万600円）～18×8.5J（6万9300円）
※センターキャップはP.C.D.6H-139.7専用のオプション

WORK

スポーツホイールのDNAをSUVにも継承

伝統とタフネスの融合

オフシーンでも映えるスポーツホイールの名作

ストリートからサーキットまで、熱い走りを求めるユーザーに愛されているワークのホイールブランド「マイスター」。長年のホイール開発で培ったノウハウを注ぎ込んだ高い品質に加え、足もとに軽快さと力強さを与えるスポーティなデザインが、多くの人を魅了している。

マイスターは初代モデルが誕生した90年代中盤から続く、歴史あるブランドだ。その走りの伝統を受け継ぐニューモデルの開発にも積極的で、SUV向けホイールもそのひとつ。まずはブランドを代表する「マイスターS1」をSUV向けにアレンジした「マイスターS1・1ピースSUV」。S1の特徴である、丸みを帯びながら奥へと入り込む骨太な5本スポークを、ランドクルーザーシリーズなどの力強いスタイリングに合わせて最適化した。軽快な印象を与えるだけでなく、放熱性に配慮したデザインや軽量設計など、走行性能にもこだわっている。

また、往年のコンペティションホイールのデザインを現代的に再構築した6本スポークの「マイスターL1」をベースとする「マイスターL1・1ピースSUV」もラインアップ。センター部を深く落とし込んだスポークは鋭く外側へと伸び、スポークエンドとリムの間には深い段差を設けた。形状の自由度に制約がある1ピース構造ながら、立体的な表情を生み出している。さらに、1グラム単位で無駄をそぎ落とし、必要な強度を確保しながら軽量化を追求。バネ下重量の軽減により、車重のあるSUVでも軽快な走りが期待できる。

カラーはどちらもマットブラックとアッシュドチタンを設定。レーシーなデザインと相まって、足もとを精悍に演出する。厳格な品質管理のもとで製造された日本製という点にも、ワークのこだわりが感じられる。

MEISTER S1 1PIECE SUV

SIZE：16×5.5J（5万600円）～18×8.5J（6万9300円）







↑王道の5本スポークとディープリムで人気の名作・マイスターS1をSUV向けに最適化。カラーはL1と同じくマットブラックとアッシュドチタン

Text●岩田部屋